

【受益者の皆様へ】

2012年11月9日

野村アセットマネジメント株式会社

「野村エマージング・ソブリン 円投資型1210」の設定後の マザーファンド「野村エマージング・ソブリン 円投資型 マザーファンド」のポートフォリオについて

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2012年10月30日に設定となりました、「野村エマージング・ソブリン 円投資型1210」(以下、ファンド)のマザーファンド「野村エマージング・ソブリン 円投資型 マザーファンド」(2011年10月26日設定)(以下、マザーファンド)における運用開始時の投資対象国および国別の投資比率についてお知らせいたします。

2012年11月8日現在マザーファンドにおける投資対象国は、インドネシア、トルコ、ブラジル、ロシア、マレーシア、ポーランド、南アフリカ、フィリピンとなっております。

なお、ファンドの「ご参考資料・冊子(2012年9月)」には、2012年8月31日現在の「マザーファンドの運用状況について」の国・地域別配分比率として、＜コロンビア(12.4%)、ブラジル(12.4%)、ロシア(12.3%)、ポーランド(12.3%)、フィリピン(12.2%)、マレーシア(12.2%)、インドネシア(12.1%)、トルコ(12.1%)、その他の資産(1.9%)＞を掲載していました。11月に行なった定期見直しの結果、コロンビアを除外し南アフリカを組み入れました。

南アフリカの外貨建て長期格付は投資適格(Baa1、BBB)であり、長期的な信用力は安定しています。足元では、同国内の鉱山で発生した暴動とその広がりなどの影響で、短期的には経済の減速が懸念されており、米格付会社 Moody's 社、S&P 社が同国の債務格付けを引き下げましたが、一方で、騒動が徐々に静まれば緩やかな成長軌道に戻ることが予想されることから、南アフリカを評価しています。

(注) 国、地域は原則発行国、地域で区分しております。四捨五入により、合計が100%とならない場合があります。

2012年11月8日時点のマザーファンドのポートフォリオ特性値および国・地域別配分比率は以下の通りです。

ポートフォリオ特性値

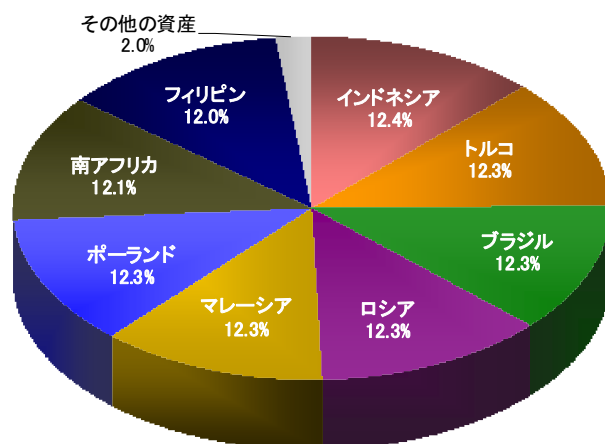
平均最終利回り (為替ヘッジ後)	2.4%
平均直接利回り	4.5%
平均デュレーション	6.4年
平均格付	BBB

- 上記のポートフォリオ特性値は、マザーファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(最終利回り、直接利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです(米ドル建て)。
- 平均最終利回り(為替ヘッジ後)は、平均最終利回り(為替ヘッジなし)から、為替ヘッジコスト(内外短期金利差)を引いたものです。
- デュレーションは、金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。
- 平均格付は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均したものであり、マザーファンドに係る信用格付ではありません。格付はS&P社(スタンダード・amp;プアーズ社)あるいは Moody's 社(ムーディーズ社)のいずれかの格付機関の高い方の格付によります。

(出所) 野村アセットマネジメント作成

— 上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 —

国・地域別配分比率



(注) 国、地域は原則発行国、地域で区分しております。四捨五入により、合計が100%とならない場合があります。

* 格付別配分比率は、A 24.5%、BBB 49.1%、BB 24.3%、その他の資産 2.0%となっています。

なお、投資対象国は、定期的に見直しを行ないます。

今後とも「野村エマージング・ソブリン 円投資型1210」をご愛顧賜りますよう宜しくお願いいたします。

以上

当資料は、ファンドの運用状況をお伝えすることを目的として野村アセットマネジメントが作成した資料で、投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券などの値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産への投資については、原則として為替ヘッジを行ない為替変動リスクの低減を図りますが、完全に排除することはできません。) ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。